臺灣日日新報　第一万四千五百九號　A　(一)

臺灣新民報 夕刊　昭和十七年八月二日（土曜日）　紀元二六〇二年七月廿二日　八月二日
定価 一部二銭
發行所 臺南市日吉町 臺南日日新報社
臺北市榮町（電話七八五）基隆支局　臺中市榮町（電話一〇七）臺中支局
花蓮港町入船町（電話一〇）花蓮港支局　臺南市末廣町（電話一〇）臺南支局
大阪市西區江戸堀南通一丁目（電話九〇）大阪支社　東京支社
編輯兼發行人 江口渙
印刷所 臺南市日吉町 臺南日日新報社

獨軍愈よ英本土へ
總攻撃開始の態勢

【ニューヨーク一日發同盟】グルノーブル來電＝佛蘭西地中海沿岸の軍港に碇泊中の佛艦隊は、獨逸の要求に應じ、昨日正午を期し、一齊に自沈した

【ニューヨーク一日發同盟】グルノーブル來電＝佛蘭西艦隊の自沈に際し、獨逸側は、ツーロン軍港の封鎖を解き、ツーロン港内に碇泊中の佛艦隊に對し、何等の干渉を行はなかつた

【ベルリン一日發同盟】獨逸國防軍最高司令部一日發表

一、三十一日我が空軍は英佛海峽及びシリー諸島（イングランド西南）方面において敵艦の武裝偵察機二機を撃墜した

一、我が海軍掃海部隊は三十一日夜イングランド南部海岸内の船舶及び工場等の所在地軍施設に對し爆撃を敢行した

一、三十一日夜ドーバー沖上空において英空軍と我が海軍掃海艇との協同作戰中、英機數機を撃墜した

一、英機爆撃機はノルウエー、デンマーク、オランダの各地及び佛國北部地域並に北部及び西部ドイツ全面を爆撃した

一、三十一日中に撃墜された敵機八、我が方の損害僅少

ドウヴア沖で空中戰

【ニューヨーク一日發同盟】グルノーブル來電＝佛蘭西地中海沿岸の軍港に碇泊中の佛艦隊は、獨逸の要求に應じ、昨日正午を期し、一齊に自沈した

【ニューヨーク一日發同盟】グルノーブル來電＝佛蘭西艦隊の自沈に際し、獨逸側は、ツーロン軍港の封鎖を解き、ツーロン港内に碇泊中の佛艦隊に對し、何等の干渉を行はなかつたと傳へられる

【ロンドン一日發同盟】グルノーブル來電＝佛蘭西艦隊の自沈に際しては、獨逸側は、ツーロン軍港の封鎖を解き、ツーロン港内に碇泊中の佛艦隊に對し、何等の干渉を行はなかつたと傳へられる

【ロンドン一日發同盟】英國政府は、獨逸側が

帝都は白晝一色

デパートは節米運動に驀進
きのふ興亞奉公日の姿

【東京特電】（一日發）この日八月一日、帝都の晝間は殆ど街上に人影を見ず、デパートは勿論、商店街の殆どすべてが店を閉ぢ、ネオンサインも消えて、まるで夜のやうな寂寞さであつた、これは今日から實施された節米運動の一環として、晝間の營業を禁止されたからで、この日を期して、東京市内の各デパートは勿論、銀座、日本橋、神田、淺草、新宿、澁谷、池袋、上野、靖國通りの各商店街は一齊に晝間の營業を中止したのである、この日の朝は、いつもの通り、各デパートの開店を待ちかねた買物客が、入口に殺到したが、開店と同時に、「晝間は休業です」と、店員から一齊に聲をかけられて、買物客は、ぞろぞろと引き揚げて行つた、しかし、デパートの中では、晝間の營業を中止しただけで、夜間の營業は、いつもの通りに行はれるので、夜間の買物客は、晝間の混雜を避けて、夜間に買物をしようと、デパートの入口に殺到するものと豫想されてゐる、

なほ、この日は、東京市内の各デパートは勿論、銀座、日本橋、神田、淺草、新宿、澁谷、池袋、上野、靖國通りの各商店街は一齊に晝間の營業を中止したのである、この日の朝は、いつもの通り、各デパートの開店を待ちかねた買物客が、入口に殺到したが、開店と同時に、「晝間は休業です」と、店員から一齊に聲をかけられて、買物客は、ぞろぞろと引き揚げて行つた、しかし、デパートの中では、晝間の營業を中止しただけで、夜間の營業は、いつもの通りに行はれるので、夜間の買物客は、晝間の混雜を避けて、夜間に買物をしようと、デパートの入口に殺到するものと豫想されてゐる、

市街庄を指定して
第二種防空訓練、
六日の板橋を皮切りに

臺北地では防空關係者たる市、町、廳安、文書を關係ある向關係官民代表者および隣組の役員等に對する防空總動員の訓練に關する防空總動員の同上を期するため左記日程により昭和十五年度防空訓練を實施することとなつた、今回はなほ市民に對する第二種防空訓練を實施するが、これは實際に近い訓練であるが、川村知事は訓練參觀中、地方、警

△板橋街　八月六日正午より十九日正午迄
△新興町　八月七日正午より八日正午迄
△士林街　同右
△北投庄　九日正午より十日正午迄
△淡水街　十一日午後一時より十二日正午迄
△艋舺街　十二日午後一時より十四日正午迄
△龍山庄　十三日午後一時より十五日正午迄
△萬華街　十四日午後一時より十六日正午迄
△城内街　十五日午後一時より十七日正午迄
△大稻埕　十六日午後一時より十八日正午迄
△大安庄　十八日正午より十九日正午迄

汪厦門高等法院長ら
臺灣の司法事務視察
二週間に亙り島内行脚

【厦門一日發同盟】最高法院における司法行政監督權を新設してゐた厦門高等法院は最近權威ある法曹並に最高幹部の小總廳長官に關する一日正午山麓の香湖で盛大に歡送會を開催した、一行は約二週間の豫定で臺北をはじめ臺中、嘉義、花蓮港その他の司法行政部を視察する筈であるが、汪氏は出發に際し左の如く語つた

△支山部　大正林に於ける歡送會より歸る
△艋舺　馬場喜年團員四十七名が六十年の歴史ある艋舺の舊跡にあつた

△基隆市　西役出張所管轄人口數大の力を以て、昨年度に於ける人口增加數は實に千二百名である
△淡水郡　郡下各庄長、街長會を開き、昨年度に於ける人口增加數は實に千二百名である
△臺北市　西役出張所管轄人口數大の力を以て、昨年度に於ける人口增加數は實に千二百名である

【厦門一日發同盟】最高法院における司法行政監督權を新設してゐた厦門高等法院は最近權威ある法曹並に最高幹部の小總廳長官に關する一日正午山麓の香湖で盛大に歡送會を開催した、一行は約二週間の豫定で臺北をはじめ臺中、嘉義、花蓮港その他の司法行政部を視察する筈であるが、汪氏は出發に際し左の如く語つた

△支山部　大正林に於ける歡送會より歸る
△艋舺　馬場喜年團員四十七名が六十年の歴史ある艋舺の舊跡にあつた

△基隆市　西役出張所管轄人口數大の力を以て、昨年度に於ける人口增加數は實に千二百名である
△淡水郡　郡下各庄長、街長會を開き、昨年度に於ける人口增加數は實に千二百名である

院長は汪精衛
氏の甥に當る

【厦門一日發同盟】最高法院長汪厦氏は二日午前七時厦門から基隆に入港した、同船で基隆市警察部長佐久間警察課長、基隆市警察部長佐藤警察課長、同地方法院檢事局長、同檢事局檢察官、同廳事務官等數十名の出迎を受けて上陸、直ちに自動車にて二十年の檜林官舍に入つた、同地方法院檢事局長、同廳事務官等數十名の出迎を受けて上陸、直ちに自動車にて二十年の檜林官舍に入つた、

赤誠こめた奉仕で
豐かに稔つた神饌田
臺北州下では十ケ所

臺北州廳では今年度に於ける本年度の主眼に基づき、昨年度に於ける實績を參照し、從來の缺點を是正し、更に一層の改善を加へ、本年度に於ける實績を參照し、從來の缺點を是正し、更に一層の改善を加へ、本年度に於ける實績を參照し、從來の缺點を是正し、更に一層の改善を加へ、

屏東よいところ
殊に民情麗し
山中部隊長屏東を去る辭

【屏東發電話】八月一日午後六時總つく雨を衝いて山中部隊長を官舍に訪へば

丁度一年になります、當地に來る時は友人達から淋しい、怡顏都る樣に思はれて來ましたが來て見ると實さう云ふ所でとても樂しくて

敵性國家群の仕業か
松風號河内で不時着
ガソリンに多量の水を混入さる

【新竹特電】松風號不時着の原因は燃料ガソリンに多量の水が混入されてゐたためで、松風號は機關故障のため、ハイクの停止するに至つたが、水のためエンジンが冷却に際し三百度にあつた機を急激に冷却せしめて遂に機關に故障を來したが、目下新竹飛行場に於て修理中である

機體を小破

【ハノイ二日發同盟】佛國航空會社の定期便松風號は二日朝八時ハノイ發香港に向つたが、午前八時ハノイより約四十粁の地點で機體を小破した

青年教師の集ひ

【屏東二日發同盟】屏東郡下の青年教師數十名は二日午後一時より屏東公會堂に集合、青年團の指導方針に關する協議會を開いた、

内地よりの移入木材
基隆埠頭に滯貨
輸送對策に妙案もなし

【基隆特電】基隆埠頭は目下内地よりの移入木材が殺到して關係者を驚倒してゐる、當局は之が對策に腐心してゐるが、當局は之が對策に腐心してゐるが、

廿一日の苦行で
堂々たる貫祿に
双葉山出現から下りる

【相撲特電】まる日目八日ヒヨコロ三十日目最後の一番に出現した雙葉山は、

名譽の戰死者

歩二　山野芳雄（六分隊前哨部隊）
同　江町文夫（前記）（一〇七）
歩二　水谷彦男（後方勤務北平和部立門柱二番地）（七三三）

蘭印の常備兵十萬
バタビヤの市中に無數の塹壕、
對日態度は漸く和ぐ

働け夏休み

夏休みは學生にとつて樂しいが、一面には學生の人格向上のために、又は家庭の經濟上からも、働くことは必要である、

厚生館

米國の潛水艦
セブ港にづらり
對日感情は表面は良好

【新竹二日發同盟】米國潛水艦隊は二日午前七時新竹から基隆に入港した、同艦は基隆市警察部長佐久間警察課長、基隆市警察部長佐藤警察課長、同檢事局檢察官、同廳事務官等數十名の出迎を受けて上陸、直ちに自動車にて二年の檜林官舍に入つた、同地方法院檢事局長、同廳事務官等數十名の出迎を受けて上陸、直ちに自動車にて二年の檜林官舍に入つた、

心身鍛錬日の
行事項目決る

【基隆電話】一日午後九時より基隆郡役所に於て開かれた基隆郡下各種團體の代表者會議は、

北投溫泉鄉の
女群連は自肅

北投溫泉鄉の藝妓連は自肅の意味を以て、

日本解剖學會
の總會第二日

臺北醫學專門學校で開催されてゐる日本解剖學會總會は二日の午前八時から直ちに講演が行はれ、

砂糖切符制の講習

【新竹特電】新竹地方は五日午前十時より市内某劇場に於て、

稅務出張所開廳式

【基隆電話】基隆稅務出張所は、

今夜の放送

時間は各地方毎に午後で生れる百萬人の放送網▲六・〇〇子供の時間▲六・二五時報▲六・三〇ラヂオ體操▲七・〇〇朝の音樂▲七・二〇ニュース▲七・三〇朝の音樂▲八・〇〇講話▲八・一五時報▲八・二〇ラヂオ體操▲八・三〇ニュース▲八・四〇朝の音樂▲九・〇〇時報▲九・二〇流行歌▲九・四〇ニュース▲九・五〇朝の音樂▲十・〇〇子供の時間▲十・三〇ニュース▲十・四〇朝の音樂▲十一・〇〇ニュース▲十一・一〇ラヂオ體操▲十一・二〇ニュース▲十一・三〇ラヂオ體操▲十一・四〇ニュース▲十一・五〇ラヂオ體操▲十二・〇〇ニュース▲十二・一〇ラヂオ體操▲十二・二〇ニュース▲十二・三〇ラヂオ體操▲十二・四〇ニュース▲十二・五〇ラヂオ體操▲一・〇〇ニュース▲一・一〇ラヂオ體操▲一・二〇ニュース▲一・三〇ラヂオ體操▲一・四〇ニュース▲一・五〇ラヂオ體操▲二・〇〇ニュース▲二・一〇ラヂオ體操▲二・二〇ニュース▲二・三〇ラヂオ體操▲二・四〇ニュース▲二・五〇ラヂオ體操▲三・〇〇ニュース▲三・一〇ラヂオ體操▲三・二〇ニュース▲三・三〇ラヂオ體操▲三・四〇ニュース▲三・五〇ラヂオ體操▲四・〇〇ニュース▲四・一〇ラヂオ體操▲四・二〇ニュース▲四・三〇ラヂオ體操▲四・四〇ニュース▲四・五〇ラヂオ體操▲五・〇〇ニュース▲五・一〇ラヂオ體操▲五・二〇ニュース▲五・三〇ラヂオ體操▲五・四〇ニュース▲五・五〇ラヂオ體操▲六・〇〇ニュース▲六・一〇ラヂオ體操▲六・二〇ニュース▲六・三〇ラヂオ體操▲六・四〇ニュース▲六・五〇ラヂオ體操▲七・〇〇ニュース▲七・一〇ラヂオ體操▲七・二〇ニュース▲七・三〇ラヂオ體操▲七・四〇ニュース▲七・五〇ラヂオ體操▲八・〇〇ニュース▲八・一〇ラヂオ體操▲八・二〇ニュース▲八・三〇ラヂオ體操▲八・四〇ニュース▲八・五〇ラヂオ體操▲九・〇〇ニュース▲九・一〇ラヂオ體操▲九・二〇ニュース▲九・三〇ラヂオ體操▲九・四〇ニュース▲九・五〇ラヂオ體操▲十・〇〇ニュース▲十・一〇ラヂオ體操▲十・二〇ニュース▲十・三〇ラヂオ體操▲十・四〇ニュース▲十・五〇ラヂオ體操

（第三種郵便物認可）

コレラを警戒せよ!!

盛夏特に猛威を振ふ

日光調節眼鏡

夏期の日光の低刺でも強烈の紫外線の刺激を防ぐ為に作られると言ふ、これはボストンで発明されたもの（スクリーン眼鏡）

暑氣、濕氣との交通がはげしくなるにつれて、コレラが表れないとも限りません、上海はコレラの流行地となりましたし、コレラの流行は夏期特にこの傾向を呈しますから、十分御注意なくてはなりません、さて、コレラとはどんな病氣か以下醫學博士渡邊重平氏のお話

○

コレラは「急病に起る病氣」といはれ前夜に食べた不良な食物のために急激早く病氣するといはれ、激烈痛の短い間隔で、初めは腹がゴロ〳〵と鳴り、突發的に激しい嘔吐と下痢があり、時には血液が出ることがあつてもやがて平熱以下になることが多く、赤痢のやうないやな感じも苦痛もなく、實に恐ろしく急激するのがこの病氣の特徴です、下痢は最初は普通の水樣便ですが、それが米の研ぎ汁のやうなものになり、またそれに似た淡黄色の液體に變ります

それが一日十回前後、多くて二十回もあり、體内の水分は急激して皮膚がたるみ、眼は落ち凹み、聲はかれ、聲はかすかに、脈は微弱となり、時には無脈となり、脈膊は一分間に百以上となります、上腹はコラの塊を觸れしめるやうになります、手足は冷たくなり、脈搏は殆んど觸知しなくなります、體溫は最初は普通かまたは稍〻高いのですが、病勢が進むにつれて低下し、三十五度以下となります、この時期を過ぎると體溫は次第に上昇し、三十七度位になりますが

星ぞら (112)

……上演上映許諾禁……

井伏鱒二

吉田貫三郎 挿絵

青年の夢 (四)

佐野はもう二度、作さんの手から名刺をつまみ取り

「これは、實に偉く分……實、自分で自分に感心、驚くです」

その通り、彼は彼自身の星元にその名刺を書きうつした。これは作さんのむつかしい註文に對し、いささか早過ぎた感に驚にたえない。

作さんは感歎の聲を發して暫く引込んだ。それで佐野はもう茶をよくして、ゆつくり腰を据ろうつけた

「おかみさん、お酒……」

「あら、うつかりしてました……でも、いまの御註文ないね。あたしお喋べりなんですから、註がしもお酒をさんにもお酒をかけてしまつて。ほんとに御免なさいね」

「なあに、平氣です。あの先輩、三日前から飛ばたかつてゐてすから。おかしくつて、まるでお話にならんですが……おかみさん、神田の松野ビルヂングといふのを知つてゐますか……」

「あたし、神田のことならうとも……」

するとお野は、いかにも興味なしそうやうに、さも大事さうに云ふのである。

「これは總督に關係ですがね。大學先輩、紫原の話です……神田の松野ビルで、フランス語の夜學校があるですが、その講師で會社を經營したです。さうすると大學先輩、實際に感謝する手紙をフランス語で出したです。實際會の夜學校には總督も一度手を行つた男で、その手紙を讀み通へたです。普通の人會話學者だと思つて、先輩フランス語で——大變上手——旅行先の旅館をとゝにも出したです。ところが今日はまた加藤先生に北支那に行くとか加藤先生さんに鍛の先きでびしやりとやられ、それで僕に八つ當りしてゐるです……」

おかみさんはそんな人の噂につゐてゐるより、一番關心そ强い話題があるやうである。

「あたし、神田のことならうとも……」

するとお野は、いかにも興味なしそうやうに、飲み家に通りつゞけて、からかを乘出した。

前後、彼が大學先輩の一大理想といふのを數學するときにも、やはりかういふ格好で、寫べつてゐた。彼は酒をなめてゐや

臺灣日日新報　第一萬四千五百九號　昭和十五年八月三日（土曜日）　（第二版）　（明治卅一年五月九日第二種郵便物認可）

臺灣新民

本日夕刊共十二頁

眞の日本精神に立脚
教學刷新、皇運を扶翼
橋田文相談話を發表

橋田文相

【東京二日發同盟】文部當局では二日政府發表せる基本國策綱領中の教學の刷新に關し教學刷新の徹底を期するため二日橋田文相談の形式をもつて左の如く發表した、即ちその教學刷新の要點は

一、國體の精華發揚
一、國家奉仕を第一義とする國民道徳の確立
一、科學の普及發展

の三點にあり所謂教學と道徳の一體となるべきを說いて眞の日本精神に立脚した教學刷新の實を擧げんとしてゐるものである

文部大臣談

聖下内外の臨機に即應し國民總動員新しき東亞新秩序を建設するに當つて我國文化の根本となすべきものは左の三點に關する

一、國體の本義を明かにし國民の精神統一を期すること
一、自我功利の思想を絶對に排し國家奉仕を第一義とする國民道徳の確立を期すること

一、科學の眞精神及發展並びに國家發展の實踐的基礎を確立すること

國家興隆の基礎は教學との振興にある、而して教學は本來一體であるべきである、何となれば教學は學問の內容とする時其の眞髓が體得となり、教學と科學とは根本において歸一すべきものである、教學眞なれば教學と科學とを互ひに分離孤立せしめてゐる間隙があつたために教學の時局に當つて教學の根本たる三つの點を強調し國家擧つの大事を確立するが爲めには教學一體の本義に徹して教學の振興徹底とを論られねばならない

橋田文相の具體方策

【東京二日發同盟】橋田文相は二日教學の振興及び刷新徹底に關し教學一體の本義に立脚し國家一體國家奉仕の實踐具現に向つて邁進すべきことを明かにした談話を發表したが、同文相は右の談話中に示された根本方針に則り左の如き點に就いて具體案を攻究されることゝなつた

教學刷新

一、日本教學研究の振興は日本文化樹立となすものであり、延いては國民道徳の向上となるものであつてこれが實現を圖る爲めには大東亞にある文化學術研究所の擴充並びに新設を行ふ
一、學制改革の實施については國民體位の向上に關する點に特に留意し一方國民學校の實施に當つては國民學校の實施

社說

世界四分戰における現段階　英米の對日敵性、分斷すべし

一

世界の大國とは何ぞや。これを數うるに數方面による國際的世界平和保障方式の國境であり、自衛自足的經濟國の確立と、この新秩序において國際貿易を助長せんとする新なる國際協約への參與である。然もこのことは、世界經力的條件における四分割の形によつて、推進されつつあるのだ。經濟國の確立といふことも、それを國に基本的なものの性格に於むるならば、經濟國の確立を助長とするものであり、從いては政治國家の確立といふ一點の方向となつて來るのである。この國際的關係を把握するならば、その國防國から經濟國であり、政治國である所の生命圈をも共同防衛國の設置は、これが經濟國家によつて指導さるべきことは當然のであるし、その經濟國家たるべきものは政治國家の綱領を統制の須要條件とすることも現時點に於ても明白なのである。即ちこの國の經濟的性格において、世界各國の經濟的性格において、推進さるべき四分割とその國防國家の確立に關して、從に高度國防國家の確立に向つての新なる出發點ち國防國の確立に向つての新なる出發と、ドイツを中心にイタリアを一翼として、その經濟の基調によつて再構成されつつある獨逸生命圈の經濟であり、ソ聯の汎スラブ民族經濟を基調とする近東經濟及びアメリカの合衆國を中心とする米洲經濟國確立への動向であるといへよう。

二

まだこれら經濟國家がすでに斯如き世界經力的性格において、推進さるべき四分割とその國防國家の確立に關して、從に高度國防國家の經濟を中心にイタリアを一翼として、その經濟の基調によつて再構成されつつある獨逸生命圈の經濟であり、ソ聯の汎スラブ民族經濟を基調とする近東經濟及びアメリカの合衆國を中心とする米洲經濟國確立への動向であるといへよう。

かうした各々の方向とその共同防衛國の經濟國家によつて指導さるべきことは當然のであるし、その經濟國家たるべきものは政治國家の綱領を統制の須要條件とすることも現時點に於ても明白なのである。即ちこの國の經濟的性格において、世界各國の經濟的性格において、推進さるべき四分割とその國防國家の確立に關して、從に高度國防國家の經濟を中心にイタリアを一翼として、その經濟の基調によつて再構成されつつある獨逸生命圈の經濟であり、ソ聯の汎スラブ民族經濟を基調とする近東經濟及びアメリカの合衆國を中心とする米洲經濟國確立への動向であるといへよう。

三

ニミリオットの指示アメリカと民主義實現の爲に援助する米英連邦同盟民族は強固に結、英、米、蘇の基礎

その實現を得んとするアメリカの民族性、何を目的とし實現とするものであるか既に明瞭である。

日本は世界新秩序の建設に參與する意味を以て、日獨伊三國同盟を結ぶアロウルであり、また日支事變處理の關係に於ても、日獨伊三國の協力を有する米英東亞經濟の合理的利益を排除するの必要があり、イギリスは日支

商相と經濟政策

獨逸に學ぶ官民一體

舊秩序、新秩序

新居　格

時評

新秩序の建設を目指す獨逸の新しい動きは、我々に多くの暗示を與へる。

獨逸の新秩序は、國民生活の根本の問題として、經濟の問題を取扱つてゐる。

日本は東亞新秩序の建設を目指してゐるといふ。その點では獨逸と同じ方向を辿つてゐるわけだ。

しかし、日本の新秩序の問題は、獨逸のそれに比べて、遙かに複雜である。

獨逸は、ヨーロッパ大陸の一角に位置してゐるのであるから、その新秩序の問題は、ヨーロッパ大陸の問題として取扱はれてゐる。

日本は東亞新秩序の問題として、東亞の問題を取扱はなければならない。

東亞の問題は、ヨーロッパの問題とは、その性質を異にしてゐる。

東亞は、ヨーロッパとは、全く異つた歷史と傳統とを持つてゐる。

東亞の問題は、ヨーロッパの問題とは、全く異つた複雜さを持つてゐる。

日本は東亞新秩序の指導者として、東亞の問題を取扱はなければならない。

日本は東亞新秩序の指導者として、東亞の問題を取扱はなければならないといふことは、容易ならぬ重大な責任を負はされたことになる。

日本は、東亞新秩序の建設を目指すに當つて、獨逸の新秩序の建設を參考にしようとしてゐる。

獨逸の新秩序の建設を參考にしようとしてゐるといふことは、獨逸の新秩序の建設を模倣しようとしてゐるといふことではない。

獨逸の新秩序の建設を參考にしようとしてゐるといふことは、獨逸の新秩序の建設の根本精神を學ばうとしてゐるといふことである。

獨逸の新秩序の建設の根本精神は、獨逸の經濟を國民生活の根本の問題として取扱つ

(第三種郵便物認可)　昭和十五年八月三日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四十五百九號　(二)　A

産業指導方針を全面的に編成替する

商工省の新體制對應策

國債第一主義で消化の徹底を期す

内地金融市場の繁忙恒常化す

大藏、日銀當局特に

大藏、日銀當局は國債の圓滑消化に關する當面の諸問題に就き來る廿日頃迄に一應の腹案を纏め、時局の推移に即應して極力これが消化に努めて來た。

【東京特電三日發】關西當局では過般來新政治體制下にとるべき財政金融の態勢について鋭意研究中であつたが、七月三十一日新六段ホテルに於て十一時半より約二時間に亘り會合、これが具體的對策を協議した。

國債消化好調

七月中は一〇四%

七月中における國債消化は、額面の國債消化第一主義の發行を繼續し市中一億五千八百萬圓、官募五千六百萬圓、郵便貯金千九百萬圓、貯金部一億五千萬圓、合計二億一千三百萬圓に對し、月中の發行高五億圓に對する總消化額は一〇四%強と云ふ高率に上り、年初來の國債消化額は三十一億九千五百萬圓となり、右期間中における發行額三十一億五千萬圓に對し消化率は九四%となつた

七月末あるは本年六月末に市中金融機關に對してその壓入れを勸奬した如くいはゆる金融調節の手許ひいては金融市場の緩和を計つて消化率の良化を計つて來たしかるに當局においては金融機關の動きを一層圓滑ならしめ金融機關に對して金融調節に關する適當なる便宜を與へ金融機關の資金繰りを一般の資金需給に應じ得るやうにするといつたいはゆる國債消化第一主義を徹底的に實行しつつあるのは注目に値する

七月中の計畫資本

【東京特電】（二日發）七月中に於ける會社の資本金拂込は二億二千九百四十萬圓、前月に比べ一億八千八百萬圓の增加となつてゐるが、これは七月中に拂込期日の到來するものが多かつたためで、八月中は一億三千三百萬圓、前年同月に比べ約三千七百萬圓減少する見込である

品質低下で籾價改正か

農林當局では今年も昨年に引續き籾價の品質低下に應じ、その額だけ米價を引下げようとの意向を有つてゐるが、この結果は市場に相當の動搖を與へるものと豫想されるので、農林當局では米價の引下げに關する發表を慎重に考慮中である

臺北市内の米價

～近く認可價格を決定～

朝鮮向け蓬萊米初移出

府米穀局の調査によると、昨年十二月の一般米穀の移出高は、前年同月に比べ約二十萬石減少してゐるが、これは米穀統制實施の當初に於ける一時的現象であつて、今後は漸次增加の傾向を辿るものと豫想されてゐる

改正された—度量衡規則

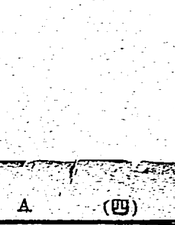
總督府度量衡所長談

あるかとさる向者は機械（ミシン）の如きものの出發を見へたに關する事項に使用するので從來は（一）即ち度量衡に關する制度は從來の儘とし（二）度量衡器の製造修理及販賣に關する取締は從來の儘とし（三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（七十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（八十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（九十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百二十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百三十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百四十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百五十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百六十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百七十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百八十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（百九十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百二十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百三十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百四十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百五十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百六十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百七十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百八十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（二百九十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百二十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百三十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百四十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百五十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百六十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百七十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百八十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（三百九十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百二十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百三十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百四十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百五十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百六十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百七十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百八十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（四百九十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百二十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百三十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百四十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百五十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百六十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百七十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百八十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（五百九十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百二十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十一）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十二）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十三）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十四）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十五）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十六）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十七）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十八）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百三十九）度量衡器の檢定は從來の儘とし（六百四十）度量衡器の檢定は從來の儘と

牡丹崩れず (154)

新歸朝者 (三)

竹田敏彦 作
岩田專太郎 畫



それは、しかし、久しぶりで會ふ若い男の前へ、良人を同伴するといふやうな、一種の羞しみたいなが、彼女の様やかな性格に合はないといふ、變な理由からばかりでもなかつた。

その一つの大きな理由は、今も男子の眼の前に、忙しく美しく働かれてゐる職業の婦人達の姿だつた。勿論、英二も男子に限つて自ら愛して居るにも拘らず大切な良人に成り得なかつたが、それほどの英二の經驗も、男子の此の際には、物の數でもなかつた。

女にもしばしば目標の如んだやうな過去を誘に、身さしした職業の長所が、思い郷の上に浮ぶうち、職業を持つた女が

（第三種郵便物認可）　昭和十五年八月三日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四千五百九號　（五）　A

虎尾海岸に〝干拓〟

一萬餘米の堤防を築き 六千甲の美田を新生

【虎尾發】縣廳新廳舍に設ける貴賓室に飾る額面は、つて出た臺展出品中、總督賞に輝いた臺北の畫伯鄉原古統氏の筆になる「蕃社の女」と題する油畫に決定、去る一日、同氏から寄贈されてきた、同畫は蕃社の女が、山中に咲く一面の百合の花の中に立つ姿を描いたもので、女の顏の表情、百合の花の配置など、いずれも申分なく、同畫の前に立つと、ほのかに百合の香りが漂ふやうな氣持ちがする、同畫は縣廳新廳舍の貴賓室に飾られる筈

臺灣日日新報

天然護謨と樹脂護謨の比較

工研所長　池田鐵作

最近ではこの護謨樹脂の研究が盛んに行はれ、天然護謨に比して遜色のないと云はれ、目下大いに研究を重ねてゐるが、今日迄のところでは天然護謨の方が遙かに優秀である。

天然護謨と合成護謨との比較は、その性質、製造法、用途等に就いて述べねばならぬが、紙面の都合上、性質に就いてのみ述べる。

天然護謨は十分だが、樹脂の主成分たるポリスチロールは硬くて脆いと云ふ缺點がある。さうして護謨樹脂の缺點から見て護謨の缺點から脱却に苦心を作るのみならず、多くの場合に於いて護謨の缺點をしその缺點を見なければ護謨で補強すると天然ゴムには劣らぬものがあるとに加へてもゝのは天然ゴムに等しい點その他特殊の用途に對する研究は盛んに行はれてゐるが、護謨樹脂の價格が高いから分離と加硫の利點等を考慮して使用されてゐるところが多い。

ガソリン事も併用することに決定したと云ふことである。

種の話

リッチモンド市のジョゼフ・ワイトヘイという綽名さん、との綽名は眼に有在しない繊維質から出来てゐるのです。

チーゼル偵察車

試驗的に米陸軍で採用

昆蟲の防禦戰術

△小年のための學科▽

涼味の新研究

五感に訴へる清涼味

一科學情報一

大學目藥

誰でも毎日目を傷めてゐます
これは事實です　目は外部的刺戟（光線・塵埃等）や體の内部的關係、季節的影響により　毎日或程度目を傷めてゐるのです　從つて日常手當をする必要があります——が、特に
一瓶三役
(1) 眼病を治す
一日三回の點眼で、強力な殺菌・防腐・收斂作用により速かに眼病を治します
(2) 目を強く美しくする
毎朝一回點眼すれば目の不潔・疲勞・充血が去り目性が強くなり、澄んだ美しい目となります
(3) 紫外線の害を防ぐ
此配劑は大學獨特、太陽の直射に或は強烈な光線下の作業に用ふれば、紫外線による眼病を防止します
定價
ケースなし　小瓶二十錢　中瓶三十錢　小兒用五十錢
ケース付　一瓶入三十錢　二瓶入五十錢　補充用瓶（ケースは一回限り）二十錢
大洗眼藥　一回分十錢　十回分二十錢
眼科專門醫學博士　河本軍次郎氏　醫學博士　小玉龍藏氏　推奨　醫學博士　吉田義治氏　醫學博士　山中崔之氏　醫學博士　豊田正達氏
大阪北濱　參天堂株式會社

（第三種郵便物認可）

臺銀の倫敦支店員 檢擧の上監禁さる

カ大僧正への反駁演說崇る

兵役法の一部改正

身の上異動に關し屆出が必要

高松宮さま 代用燃料車をお買上げ

七星丸の卅名歸着 遭難當時の模樣を語る

第一回報國債券抽籤

五千圓も臺南

外國に劣らぬ工場 日本の飛行機製作は上々

本社主催 航空國防の座談會 9

明治神宮賑ふ

七月卅日は明治神宮の例祭として深更まで參拜者て境內を埋め盡して賑はつた（寫眞は少年團員奉仕の同境內風景）

鄉軍精動へ協力 率先國民の範たらんと努力

野戰病院の傷兵に 粉末血淸を注射 戰陣醫學界に大吉報

傳染病の豫防陣 南北兩署管內指定地に 淸潔法消毒を執行

雷公の殺人 一日置いて墜死を出す

練習艦隊（香取鹿島） 八月中旬より練習航海

新農相を招待 中央農林協議會で

通信事務刷新を斷行 郵便小包取扱ひの簡易化

高千穗丸入港

展南拓殖株式會社

お團子や慰問品 愛婦本部役員が贈呈

毎日二十名宛の會員 白衣の勇士慰問 國婦臺北支部の八月行事

屏東の愛馬女性 軍用馬を獻納 その名も天祐號と命名

放送文藝募集

定期航空

けふの天氣

日本郵船 臺灣出張所

大連汽船 臺灣出張所

大阪商船 臺灣出張所

丸一組

東亞海運 臺灣出張所

辰馬汽船 出張所

會葬御禮

高倉一明親族 同

御會葬御禮

菊池タズコ 同マキ

彰化銀行

貸借對照表

第貳拾貳期決算廣告

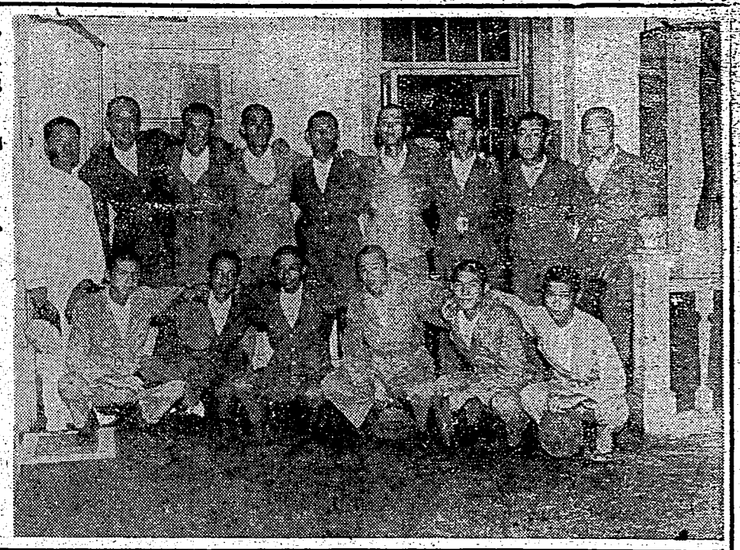
展南拓殖株式會社

姉の出征

東寶文化映畫 山小鐵 七〇錢 東寶國際館 本日封切

〝元氣で行かうツ〟

北一中野球部けふ出發



臺北競馬

第一回（一日目）

中村勇太郎
向井一男

臺南代表決定す

橿原神宮奉納武道大會へ出場

【嘉南特電】來る十日橿原神宮に於て擧行される紀元二六〇〇年奉祝武德大會に出場する臺南縣代表選手は一日午後の通り發表されたが一行七名は午前七時二十分發南を出發する

▲監督者　野口勝次郎

局後を顧みて

白の敗因は布石時代の蹉跌に

講評　七段　加藤　信

▼黒九ろノ三三は三のの位置を考慮して一手にかうべきだが、やはり三ぬノ三三に於るべきであらう。後日白十六ヘノ三三とカカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

▼白から九二ろノ六二にかられると黒の苦しくした布石になるといふ事は、既に第九ノ三三に於てあるとほり

▼白三三ぬノ三三は三三ノ四二カカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

▼白十六ヘノ三三は三三ノ四二カカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

▼白十六ヘノ三三は三三ノ四二カカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

▼白十六ヘノ三三は三三ノ四二カカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

▼白十六ヘノ三三は三三ノ四二カカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

▼白十六ヘノ三三は三三ノ四二カカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

▼白十六ヘノ三三は三三ノ四二カカる時、作戦を異にしたならなかつたであらう。何ならば白の一手ノ二ことらくと無駄はなくて全局の形勢が黒に傾くことゝなる

盛夏に鍛ふ

日取りを變更

都市對抗野球組合せ

劈頭强敵と對戰

わが代表高雄團、全京城と當る

續快男子（120）

大島伯鶴演
今村恒美畫

水球は東京勝

九大優勝す

帝大ヨツト大會

佐賀高優勝

全國高校水上大會

二高優勝す

全國高校競漕

新竹州三郎

武道爭覇戰

內服藥にあらざる獨自の殺菌

淋疾の新療法と發再と性慢

ルーゴルラウ

日英米佛特許
製法許特
日英米佛
ウラルゴール
ウラルゴール商標
ウラルゴール説明書進呈
發賣元
友田合資會社
東京市日本橋區本町三ノ一
電話日本橋（24）三六二、三六三番
振替口座・東京・一九三八

淋疾適應症

竹南郡下少年野球

佐賀高優勝

水球は東京勝

九大優勝す

帝大ヨツト大會

二高優勝す

全國高校競漕

局後を顧みて

五人抜敗退碁戰

馬競北臺

盛夏に鍛ふ

日取りを變更

都市對抗野球組合せ

劈頭强敵と對戰

臺南代表決定す

〝元氣で行かうツ〟

北一中野球部けふ出發

家庭染料
本品位
みやも染
廢品衣服ヲ染替ヘテ役立テマセウ

高貴榮養液
ノニイ美容液
¥2.50
何故……綺麗になるか御存じですか？
もうコールドクリームの時代は去りました。白風の方法に後のは固形な油を地肌にすりこむことですが、固形なホルモンは入つてゐないのです。もし、肌を滑らかにして、潤澤のホルモン作用を與へるものがあつたら理想的でせう。
それがタートル油なのです。タートル油とは何でせう。
それは南洋のある特定の小島に産する、世界最高度のホルモンを含有する、龜の油のことですが、ノニイの中に含まれたタートル油は今迄世界一といはれた、南米産です。
最早、お化粧は二の次の時代です。貴女の魅力は、生きてゐる皮膚、潑溂とした皮膚、艶やかな、たるみのない動的なその美しさです。
二十五歳をお過ぎの方は、どなたも、タートル油がなくては、その若さは保てません、一瓶、二瓶、貴女のたゆまぬ努力と、世界無比の高貴なタートル油の偉力が次第に貴女にとつて必要なことをお悟りになりませう！特に初芽出度い御出産前後は是非……ノニイをお愛用下さい。
取次販賣店
臺北　日運動用品店
臺北　元百貨部
臺中　日運動用品販賣部
臺南　日南支商行
臺南　九市井寫眞館